

## 第3期デジタル式防災行政無線整備事業について

### 1. 経過

#### (1) 第1期整備事業

期 間：平成22年度～平成24年度

対象地域：出雲南部（上津、稗原、朝山、乙立）、佐田、多伎、湖陵地域

整備機器：親局、中継局、遠隔制御局、屋外拡声子局、戸別受信機

整備費用：359,242千円

#### (2) 第2期整備事業

期 間：平成27年度～平成29年度

対象地域：出雲（南部以外）、平田、大社地域

整備機器：中継局、遠隔制御局、屋外拡声子局

整備費用：359,295千円

### 2. 第3期整備事業の概要

斐川地域のアナログ式防災行政無線のデジタル化及び戸別受信機の整備地域の拡大（出雲（南部以外）、平田、大社、斐川地域）を行う。

#### (1) システム方式

280MHz デジタル同報無線システム

##### 【選定理由】

##### ①費用面

整備費用が、従来方式（60MHz デジタル式）よりも安価であるため

##### ②性能面

電波出力が、従来方式よりも大きいことから（約20倍）、受信が安定し、また、屋外アンテナの必要性が低いため

##### ③運用面

庁舎親局が被災した場合でも、インターネット環境があれば、どこからでも送信が可能であることや、戸別受信機は持ち運びができることから、避難先等でも受信でき、情報伝達手段としての信頼性が高いため

## (2) 整備内容

- ①親局 1箇所（本庁）
- ②中継局 2箇所（摺木山、女三瓶山又は黒山）
- ③遠隔制御局 4箇所（平田、大社、斐川行政センター及び消防本部）
- ④屋外拡声子局 28箇所（斐川現在数、本庁、大社地域2箇所）
- ⑤戸別受信機 20,000箇所（概算）

## (3) 整備費用（概算）

700,000千円

## 3. 整備スケジュール

- 令和2年4月～ 住民説明会及び戸別受信機の設置希望調査  
（戸別受信機の整備拡大地域の各コミュニティセンター）
- 〃 6月 整備工事発注
- 令和3年3月 整備工事完了
- 〃 4月 運用開始

※戸別受信機の整備時期については、設置希望調査のとりまとめ状況を踏まえて検討する。

## 4. 戸別受信機の加入料について

出雲市防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の規定により、

- ・1世帯につき戸別受信機1台に限り無償貸与とする。
- ・加入料として戸別受信機1台につき5,000円を徴収する。

（防災行政無線施設の維持管理費用に充てる）